

会社内にとどまらず、家庭や地域においても積極的に環境保全に取り組んでもらいたい。そんな思いから、ミネベアは社員教育に取り組んでいます。一人ひとりの環境意識の高まりが、やがて大きな輪となり、未来の地球環境を守り、育てることになると考えるからです。

▶ 新入社員教育



ミネベアグループの新入社員研修

ミネベアグループの新入社員は、入社研修時にミネベアの環境理念、環境マネジメントシステム、活動内容等に関するレクチャーを受けます。

研修後は、その研修内容に関するレポートの提出が課せられ、企業社会人としての環境保全活動への理解を深めていきます。

▶ 環境新聞「ハロー！環境」の発行（浜松製作所）

環境への配慮を呼びかけるのはたやすいことですが、その背景や原因、具体的な対策等を問われると、適切な資料が身近にあまりないことが痛感されます。

そこで、浜松製作所では、2000年1月より、従業員の環境教育を目的とする製作所独自の環境新聞「ハロー！環境」を発行しています。2003年3月までに38号が発行されました。



浜松製作所発行の環境新聞「ハロー！環境」

▶ 内部監査員養成研修

ISO14001に基づき構築された環境マネジメントシステムでは、システムが適切に実施されていることを定期的に監査しなければなりません。この場合の監査員は、客観的かつ公平な監査を実施する必要があります。

このため、ミネベアでは外部監査員資格を持つ社員が講師となり、内部監査員の養成研修を実施しています。2003年3月までに105名の内部監査有資格者が育っています。



2003年3月の
内部監査員養成研修



▶ 緊急時の対処訓練（環境防災訓練の実施）

日本国内においては近い将来、東海地震や南海地震の発生が懸念されています。

ミネベアは、国内、海外の主要工場、事業所において、地震、火災、油漏れ等を想定した環境防災訓練を実施しています。緊急時の被害を最小限に食い止めることが、環境被害を小さくする方策につながるからです。



軽井沢製作所の環境防災訓練